

軍普天間飛行場配備計画の早期見直しを求める決議案を全会一致で可決した。

安和議長は「オスプレイの配備で今以上に被害が増すようであれば、高江へのヘリパッド移設工事も看過できない」と工事に反対する可能性を示し、計画見直しを強く求めた。宛先は首相や防衛相など。

安和議長は普天間飛行場へのオスプレイ配備について、「配備は高江の工事にも影響が出てくる。これ以上、工事による環境への影響や危険な飛行ルート、騒音などが増すことはまかり通らない」と語った。

決議では政府に対し「同機の安全性の証明」と「米国同様のアセスメントの実施」を要求した。

オスプレイ配備 見直し求め決議

東村議会

【東】東村議会（安和敏幸議長）は16日の12月定例会本会議で、垂直離着陸輸送機MV22オスプレイの米